

令和6年12月3日

<入札説明書、仕様書等に対する質問回答書>

件 名

勤怠管理システム 一式

## 質問回答書

件名：勤怠管理システム 一式

No	資料名	該当箇所	質問	回答
1	仕様書	14ページ 3.1 4) データベースのミドルウェア及びその稼働期間中に必要となるライセンス（クラウド基盤全体のCPU数（詳細は別途調達するクラウド基盤の仕様に係る参考資料を参照のこと。）に応じたライセンスが必要な場合はそのすべて）は受注者が用意し、その費用は本調達に含めること。なお、Oracle Databaseのライセンスについては、クラウド基盤にて調達する予定。	別紙「業務系情報基盤システム一式仕様書.pdf」の「次期業務系クラウド基盤サーバー一覧（3年分）」にも、Oracle Databaseと記載されていますが、PostgreSQLを利用することは可能でしょうか。	PostgreSQLを利用いただくことも可能です。
2	仕様書	7ページ 2.3.19 裁量労働制に対応した勤怠実績入力可能な機能を有すること。	当社の標準機能は下記となりますが、こちらの内容で一橋大学様の調達仕様を満たすでしょうか？ 雇用形態（勤怠管理システム上の身分）が裁量労働と判定されるアカウントに対して、 ・超過勤務割増定義を、勤務条件（1日の勤務時間や所定休日の勤務、深夜帯の勤務等）によって定めるマスタ設定 ・申請可能休暇から、時間単位休暇を除外するマスタ設定 ・勤務実績登録画面に、超過勤務登録欄を表示しない画面制御	左記の機能を有する場合は、仕様書7ページ2.3.19に記載の要求要件を満たします。